

2024年APEC貿易担当大臣会合における議長声明
(5月18日、ペルー・アレキパ)

アレキパで開催されたAPEC貿易担当大臣会合の中で、一部のエコノミーは、ロシアとウクライナ、そしてガザの状況について意見を述べた。

これらの問題は世界経済に影響を与えるものであり、APECで扱うことができると考えるエコノミーもあれば、APECがこれらの問題を議論する場であるとは考えていないエコノミーもあった。

議長は、APECの基本原則を想起し、各エコノミーに対し、最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、APECを効果的な協力プラットフォームとして強化することへのコミットメントを高めるよう促した。